

## 公開講座の開設主旨・目的等

子どもの未来を守る ―小児科医と精神科医による解説―

<1日目テーマ> 子どもの発達問題、腸炎・熱中症対策

<2日目テーマ> 発達障害、ネット・ゲーム依存

少子化という言葉は1992年の国民生活白書で初めて使用され、1998年から広辞苑にも掲載されるようになりました。また、出生率の低下だけでなく、成長過程での発達に関する問題や、例年猛暑が続く中での熱中症の増加傾向、コロナ禍で外出の自粛等が求められる中でインターネットやオンラインゲームに接する時間が長くなることによる精神への影響等、子どもを取り巻く生活環境も年々変化しています。

次代の社会を担う子どもの未来を守るため、今年度の公開講座では、子どもの健やかな成長のために役立つ知識を小児科医と精神科医が2日間にわたってわかりやすく解説します。

1日目は小児科医が子どもの発達問題と医療機関における取り組み、子どもの脱水症や熱中症の発症予防等のテーマで講義します。

2日目は精神科医が発達障害の子が抱える困りごと、ネット・ゲーム依存等のテーマで解説します。多数のご参加をお待ちしております。

## 講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1	9月4日(土)	10:00~11:00	「医療機関(小児科)における子どもの発達の問題に対する取り組み」	永瀬 裕朗(ながせ ひろあき)特命教授
2		11:10~12:10	「家庭でできる腸炎・熱中症対策 -重症化を防ぐためにできること-」	野津 寛大(のづ かんだい)教授
3	9月18日(土)	10:00~11:00	「『発達障害』の子が抱える困りごとについて考える」	江口 典臣(えぐち のりおみ)助教
4		11:10~12:10	「ネット・ゲーム依存の成り立ちと対応について」	曾良 一郎(そら いちろう)教授

## 連絡先

神戸大学医学部総務課研究科総務係  
〒650-0017 神戸市中央区楠町7丁目5-1  
TEL:(078)382-5015 FAX:(078)382-5050  
お問い合わせ対応時間:平日9時~17時  
※土曜・日曜・祝祭日はお休みをいただいております。